



奈良県感染症情報

平成 31 年 第 15 週(4 月 8 日～ 4 月 14 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 海外で注意したい動物由来感染症
- 3 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.88	(6.56)	↑	↑	↗	↘
2	A群溶連菌咽頭炎	2.38	(1.59)	↗	→	↗	↑↑
3	インフルエンザ	0.98	(0.85)	↘	↓	↘	↘
4	咽頭結膜熱	0.47	(0.24)	↗	→	↑	↓
5	突発性発しん	0.41	(0.32)	↗	↑	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の報告数が増加しています。県内北部地域、中部地域で増加しており、特に中和保健所管内西部地域では定点あたり報告数が 17.0 と高い状態です。トイレの後や調理前、食事の前後などこまめな手洗いを心がけ、感染を拡げないよう注意してください。

A群溶連菌咽頭炎の報告数が増加しており、特に中和保健所管内西部地域で報告数が多くなっています。A群溶連菌咽頭炎は患者との接触を介して感染するため、家庭内や学校など集団での感染も見られます。患者との濃厚接触は避け、基本的な予防法の手洗い・うがいを励行しましょう。

◆ 海外で注意したい動物由来感染症 ◆

海外旅行では日本国内で発生のない感染症にかかるリスクがあります。命に危険が及ぶ感染症もあるので、事前に旅行先の情報を収集し、予防に努めましょう。

➤ 狂犬病

発症した犬、猫、アライグマ、キツネ、コウモリなどにかまれるなど、唾液中のウイルスが体内に入って感染します。身近な動物であっても海外ではむやみに動物に触らないようにしましょう。



➤ 中東呼吸器症候群 (MERS)

ヒトコブラクダが感染源の一つとして有力視されていますが、患者家族や医療施設内でのヒトからヒトへの感染もあります。MERS の流行地域である中東地域に渡航する際は、ラクダとの接触を避け、ラクダの生乳も飲まないようにしましょう。



➤ 蚊媒介感染症

病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症のことで、デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症などがあります。

主に熱帯、亜熱帯地域で流行しています。流行地域では蚊よけ剤の使用や、長袖・長ズボンを着用して素肌の露出を少なくし、蚊に刺されないようにしましょう。



帰国時に発熱や咳、下痢、具合が悪いなど体調に不安がある場合は、空港・港に設置されている検疫所に相談しましょう。感染してから発症するまでの期間が数日から長いものでは 3 か月以上の感染症もあり、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その際は、医療機関を受診し、渡航先や滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での職歴や活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴などについて必ず伝えてください。

参考: 厚生労働省 動物由来感染症

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou18/index.html

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 第 15 週 4 月 8 日 ~ 14 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	54 (0.98)	16 (1.14)	7 (0.50)	12 (1.09)	10 (1.00)	2 (1.00)	7 (1.75)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	13 (0.38)	2 (0.22)		3 (0.43)	8 (1.33)			
咽頭結膜熱	16 (0.47)	1 (0.11)	4 (0.44)	6 (0.86)	5 (0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	81 (2.38)	6 (0.67)	15 (1.67)	13 (1.86)	40 (6.67)	3 (3.00)	4 (2.00)	
感染性胃腸炎	302 (8.88)	89 (9.89)	64 (7.11)	37 (5.29)	102 (17.00)	2 (2.00)	8 (4.00)	
水痘	9 (0.26)	7 (0.78)	1 (0.11)	1 (0.14)				
手足口病	7 (0.21)	2 (0.22)	3 (0.33)	1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑	8 (0.24)	1 (0.11)	6 (0.67)		1 (0.17)			
突発性発しん	14 (0.41)	4 (0.44)	2 (0.22)	1 (0.14)	7 (1.17)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.50)	1 (0.33)		4 (2.00)				
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)		1 (0.50)		1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	9 (1.50)		2 (1.00)	1 (1.00)	3 (3.00)		3 (3.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	デング熱1件(奈良市1)、日本紅斑熱1件(中和1) レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第 15 週のトピックス ❖

◆日本の予防接種スケジュール(2019年4月11日更新)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/je-preschedule.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

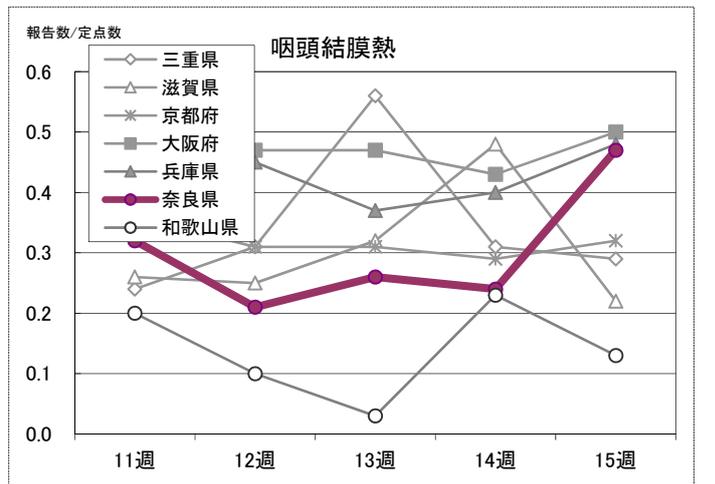
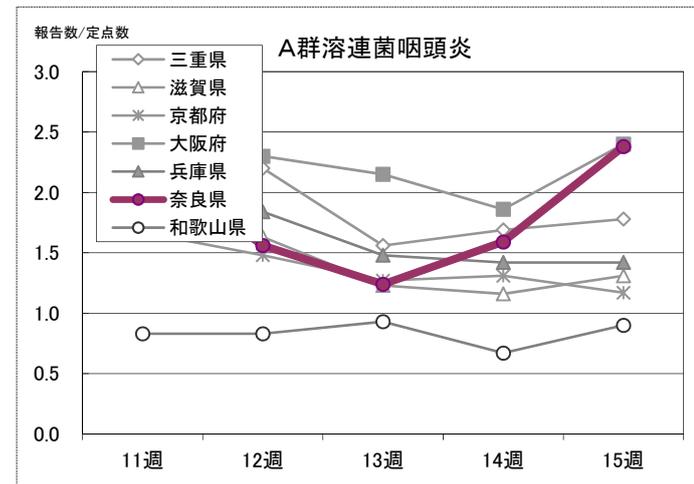
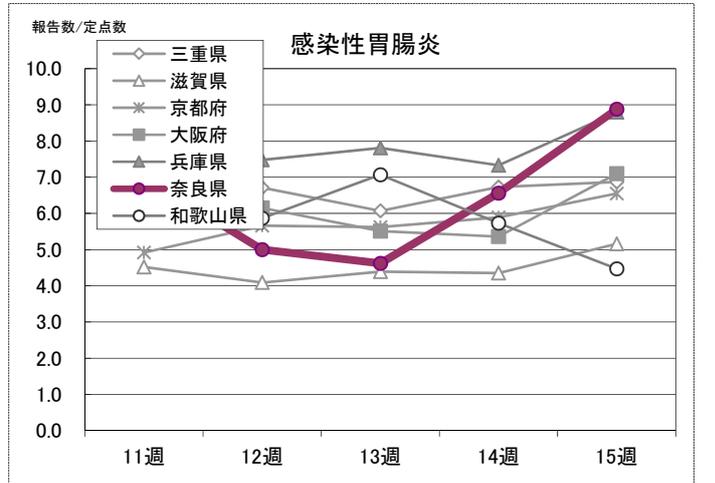
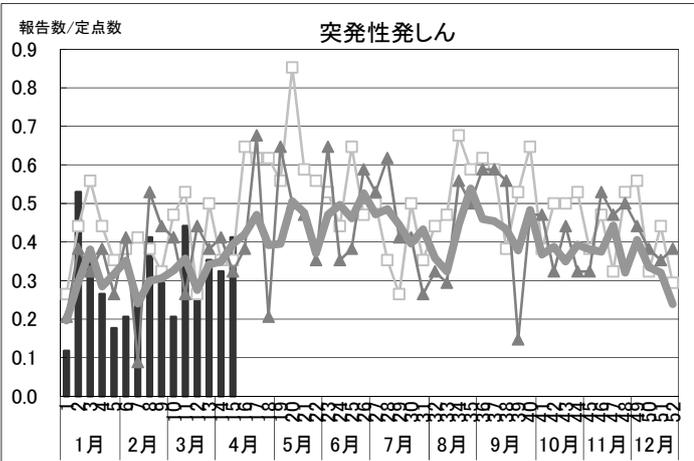
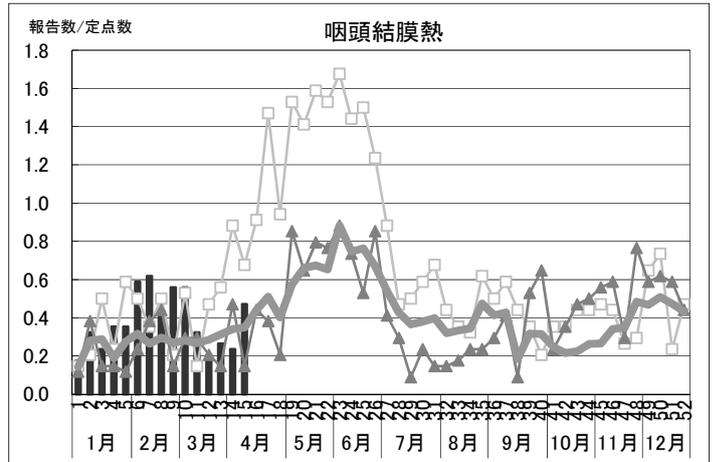
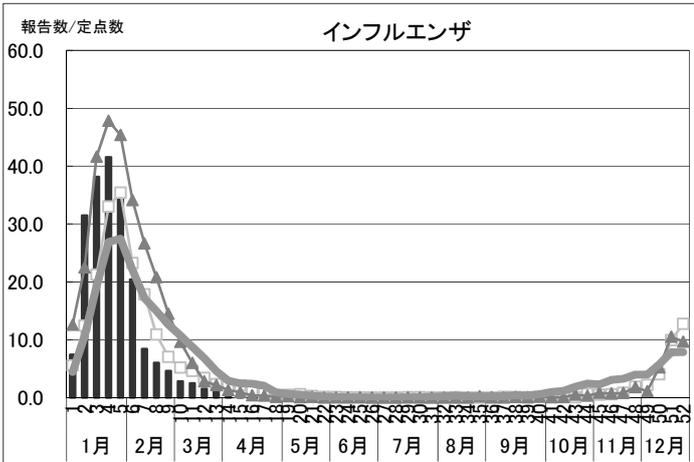
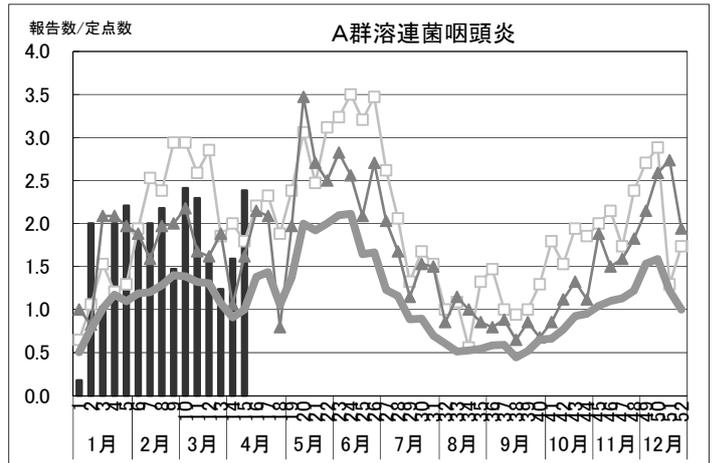
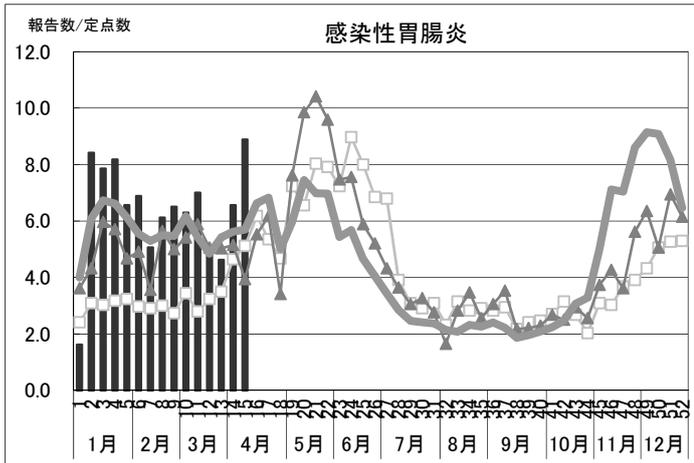
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	1	1	1	2	1				1	1	5		2			1	4	21	5489
	女	1		2	2	4	2							5	1	1	2	4	3	2	4	33	5666
RSウイルス感染症	男	1	1	1	2																	5	157
	女		4	4																		8	140
咽頭結膜熱	男		1	2	2	1			1													7	116
	女		1	3	1			3		1												9	78
A群溶連菌咽頭炎	男		1	3	8	8	4	5	5	5	2	3	2		3							49	504
	女			2	2	8	5	5	2	1			2	1	4							32	396
感染性胃腸炎	男	1	11	30	24	11	12	13	8	7	7	3	8	1	12							148	1693
	女		8	27	24	9	21	11	10	8	9	6	8	1	12							154	1555
水痘	男			1			3	2		1												7	72
	女						1								1							2	62
手足口病	男			1																		2	50
	女			3		2																5	55
伝染性紅斑	男						2	1	1													4	37
	女						1	1	1													4	31
突発性発しん	男		4	5																		9	86
	女			5																		5	73
ヘルパンギーナ	男																						6
流行性耳下腺炎	男																					1	8
流行性耳下腺炎	女																						10
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男			1																		3	46
	女																	1		1		2	50
細菌性髄膜炎	男																					1	3
	女																						2
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	11
	女			1																		1	12
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男	1	4	2																		7	22
	女		1	1																		2	16

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 3 月

	北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数														累計は、2019年1月からの累計						
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	18 (1.64)	2 (0.67)	7 (2.33)	2 (1.00)	7 (2.33)	男					1	4	1		1	1							8	23	
						女						6	3	1										10	28
性器ヘルペス	4 (0.36)	2 (0.67)			2 (0.67)	男										1							4	14	
						女							2						1					4	14
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	男									2								2	3	
						女				1													1	6	
淋菌感染症	4 (0.36)		3 (1.00)	1 (0.50)		男				1		1	1			1							4	10	
						女																			10
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	35 (5.83)	14 (14.00)	12 (6.00)	5 (5.00)	3 (3.00)	...	1 (1.00)	男	2				1							1				3	17	25	100
						女	1													1			8	10	44
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)			男	1										1							2	8
						女																	2	2	4
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																			1
						女																			1

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29

